

令和 6 年度(2024年度)
教科研修（高校 国語）～探究的な学習における指導と評価の充実～実施要項

1 目 的

国語科における探究的な学習に関する講義・演習等を通して、探究的な学習における学習指導及び学習評価について理解を深めるとともに、「指導と評価の一体化」の充実に向けた授業改善のための実践的指導力の向上を図ることを目的とします。

2 主 催

北海道立教育研究所

3 期 日

- (1) 令和 6 年(2024年) 6 月10日（月）～ 6 月28日（金）：オンデマンド型研修
（オンデマンド型研修から遠隔型研修Ⅰの間：職場実践（自己研修）Ⅰ）
- (2) 令和 6 年(2024年) 7 月11日（木）：遠隔型研修Ⅰ
（遠隔型研修Ⅰから遠隔型研修Ⅱの間：職場実践（自己研修）Ⅱ）
- (3) 令和 6 年(2024年)11月14日（木）：遠隔型研修Ⅱ

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全 3 回の研修のうち、1 回目の研修はオンデマンド型研修、2 回目と 3 回目の研修は遠隔型研修により実施し、各研修の間の期間に職場実践（自己研修）に取り組みます。

(2) 会 場

オンデマンド型研修、遠隔型研修Ⅰ及びⅡ
各受講者の勤務校(勤務校にしながら受講することが可能です。)

5 参加対象

教科等指導において中核的な役割が期待される高等学校等国語科担当教諭（主幹教諭含む）10名

6 研修内容及び日程（職場実践（自己研修）を除く）

6/10（月）～6/28（金） オンデマンド型研修	7/11（木） 遠隔型研修Ⅰ	11/14（木） 遠隔型研修Ⅱ
オリエンテーション〔1分〕	接続受付〔13:00～13:15〕	接続受付〔13:00～13:15〕
【演習】課題の明確化〔4分〕	接続最終確認〔13:15～13:30〕	接続最終確認〔13:15～13:30〕
【講義】〔95分〕 「探究的な学習における『指導と評価の一体化』の充実」に関する講義 ※講師と講義の内容については「7 講師」参照	オリエンテーション 〔13:30～13:35〕 【協議】（グループ） 〔13:35～14:05〕 「課題と目標の確認」	オリエンテーション 〔13:30～13:35〕 【協議】（グループ） 〔13:35～15:30〕 「実践成果発表」
【説明・演習】〔20分〕 「単元の指導と評価の計画の工夫改善」	【講義・協議】 〔14:05～16:10〕 【講義】（全体会） 「探究的な学習の充実に向けた授業改善」 （20分） 【協議】（グループ） 「探究的な学習の充実に向けた『単元の指導と評価の計画』の工夫改善」 （105分） ※休憩10分を含む	【協議】（グループ） 〔15:30～16:10〕 「探究的な学習の充実に向けて」
	【講義】（全体会） 〔16:10～16:30〕 「研修の振り返りと今後の見通し」	【講義】（全体会） 〔16:10～16:30〕 「まとめと今後の取組について」

7 講師（人事異動により変更の可能性あり）

オンデマンド型研修

【講義】「探究的な学習における『指導と評価の一体化』の充実」

早稲田大学教育・総合科学学術院教育学部教授 幸 田 国 広 氏

【講義】「新学習指導要領の改訂のポイントと学習評価 高校国語」

N I T S 校内研修シリーズ

8 準備物

- ・「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 国語編」
- ・「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 高等学校 国語（令和3年8月 国立教育政策研究所）」
- ・「令和5年度（2023年度）高等学校教育課程編成・実施の手引 国語」（北海道教育庁学校教育局高校教育課）
- ・オンデマンド型研修から遠隔型研修Ⅰの間、夏季休業明けに行う予定の「単元の指導と評価の計画」を作成し、Google Classroom等で提出していただきます。
- ・遠隔型研修Ⅰから遠隔型研修Ⅱの間に、改善・実施した内容を「発表資料」としてまとめたものを作成し、Google Classroom等で提出していただきます。

9 その他

(1) 申込み時の留意事項

ア 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただきます。

そのため写真に顔等が映り込む場合がございますので、あらかじめ御了承ください。

イ 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）を用意してください。

(2) 受講時の留意事項

ア 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

イ 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画（スクリーンショットでの撮影を含む）、録音、ダウンロードしないでください。

ウ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

(3) 公開講義について

本研修の一部講義は、「教員研修プラットフォーム」を用いて、後日、研修受講者以外にも公開する予定です。